

## DMC3X V3 Series

- ◎高速大容量3軸 AC サーボコントローラ  
[コントローラ & サーボドライバ] 一体型だから!  
☆シンプル・省配線・省スペース  
☆ローコスト・ハイコストパフォーマンス
- ◎ソフトウェアは、標準ソフトウェア **Fics-III** 又は、  
ラダー言語 **Ladder Motion** を搭載  
☆ロボットターミナル **RT1** による単独運転モード  
☆モータ制御とシーケンス制御
- ◎デジタル入出力：57DI/32DO 標準装備
- ◎Ethernet 通信機能装備
- ◎なめらか制御の S 字加減速制御
- ◎各社 AC サーボモータ対応可  
☆パナソニック社製 MINAS  
☆安川電機社製  $\Sigma$   
☆多摩川精機社製エンコーダ対応
- ◎RS485 シリアル通信制御：3軸～16軸対応可
- ◎SRing シリアル通信制御：3軸～8軸対応可

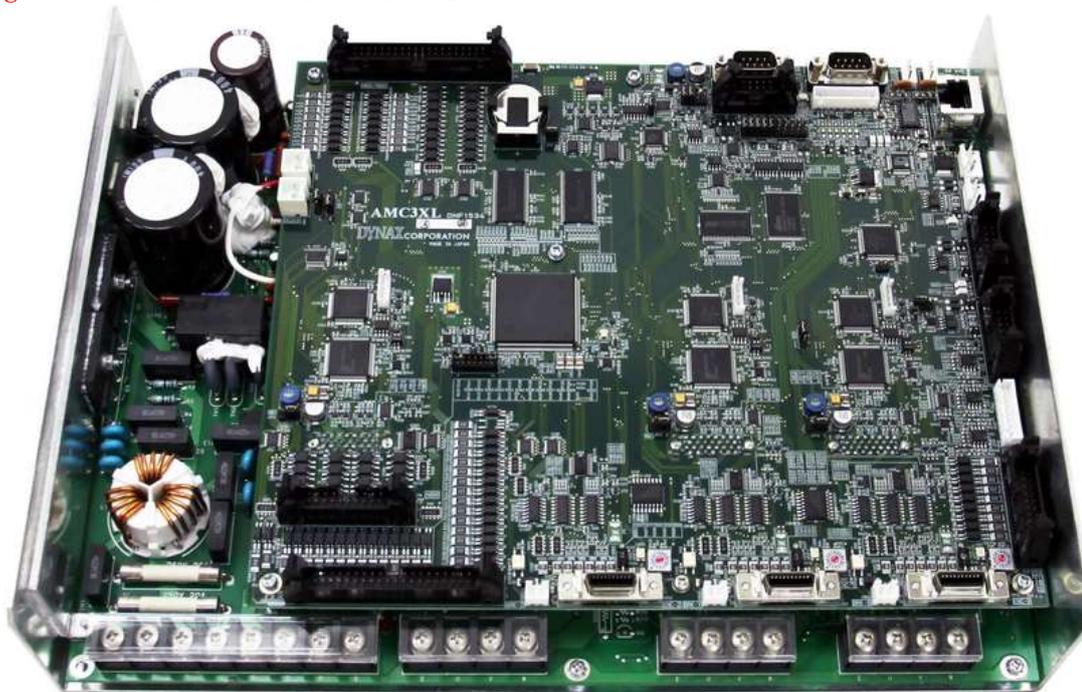
**DMC3X V3 Series** は、高速シリアル通信型位置決めコントローラ **Fics** シリーズ、又は、**LMC** シリーズと AC サーボ位置決めドライバ **Atom** シリーズ3軸を一体化した3軸以上用の位置決めコントローラです。モータエンコーダ及びモータパワーケーブルを接続すれば3軸システムはできあがります。

プログラム及びパラメータは、バッテリーバックアップされた **SRAM** に保存しますが、更に **FLASH Memory** に記憶することもできますのでデータの保護は万全です。

RS485 シリアル通信制御により16軸のモータ制御の拡張が可能です。

高速 **SRing** シリアル通信による8軸以下の高速同期制御システムを構築することも可能です。Ethernet 搭載により、上位システムからのグループ管理等を行うことも可能です。

プログラマブルターミナル経由でUSBメモリを利用したデータの管理を行うことができます。



【第1. 1版】

2017年 6月27日

株式会社 **ダイナックス**

〒183-0055

東京都府中市府中町1-12-7 センタービル

TEL: 042-360-1621

〒558-0041

大阪府大阪市住吉区南住吉1-19-1

TEL: 06-6606-4860

**DYNAX CORPORATION**

1-12-7-1001 FUCHU-CHO, FUCHU-SHI, TOKYO

JAPAN FAX: 042-360-1837

1-19-1 MINAMISUMIYOSHI, SUMIYOSHI-KU, OSAKA

JAPAN FAX: 06-6606-5160

**【DMC3X V3 について】**

本製品は、高速シリアル通信型位置決めコントローラ **Fics** シリーズ、又は **LMC** シリーズ(本カタログ上では、コントローラと呼びます。)と3軸(X, Y, Z)の AC サーボ位置決めドライバ **Atom** シリーズを一体にしたものです。**Atom** シリーズ各軸に局番設定ロータリスイッチがあります。ご使用時は、各軸をシステム上適切な局番に設定してください。

入力電源は、[TB1:8P]に接続すれば、内部で3軸分に供給します。

**【DMC3X V3の機種】**

**DMC3X V3** には下記の機種があります。機種により、機能が異なりますので、ご注意願います。

- ①**DMC3X V3**(コントローラ部 SRAM : 4Mbit, FLASH : 32Mbit)  
DIO 極性 NPN タイプ固定。
- ②**DMC3XN V3**(コントローラ部 SRAM : 4Mbit, FLASH : 32Mbit)  
DIO 極性 PNP タイプ注文制作。

**【型番及びモータ容量】**

型番は、機種及び対応可能モータ容量の組み合わせとなります。**nnn** は使用可能モータ容量を示し、XYZ の順に並べています。

**DMC3X-nnn V3**

0 : 2KW 以下 8 : 750W 以下 4 : 400W 以下 2 : 200W 以下

**【発注製品名】**

**DMC3X V3** シリーズは、ソフトが搭載されて始めて製品になります。2 種類のソフトが搭載可能であり、**Fics-Atoms** (ロボット言語)又は **Ladder Motion** (ラダー言語)のいずれかを選択することが出来ます。指定は下記のようになります。

**Fics-Atoms DMC3X-nnn V3**

**Fics-SRing DMC3X-nnn V3**

**LM DMC3X-nnn V3**

**【供給電源】** AC100V 又は三相/単相200Vの3種類の電源を使用可能 (AC100V/200V選択は、使用モータにより決定されます。)

**【最大出力電力】** 定格入力電圧においてシャーシの上昇温度が40度以下で使用願います。

- 三相入力時合計出力: 4000W
- 200V単相時合計出力: 2300W
- 100V入力時合計出力: 1200W

この出力電力範囲内で、パワー部CN1からのDC出力を利用して、電源分離型**Atom**シリーズに電源を供給することが出来ます。

**【パワー部主な仕様】**

製品名内 n		2	4	8	0
ド ラ イ バ 部 仕 様	主電源電圧 (V)	AC90-253			
	最大出力電流A(Peak)	8.9	17.7	26.5	72.3
	パワーモジュール電流容量 (A)	20	20	20	50
出力部形式		3相フルブリッジPWM ソフトウェア位相補償			
		12KHz	6KHz		

**【メモリのバックアップ】** 約3年

**【使用周囲温度】** 0℃~50℃

**【動作湿度】** 35~85%RH(結露無き事)

**【LED】**

**・ロジック部(上部)**

- LED1 (X), 2 (Y), 3 (Z) (GREEN/RED) :  
**Atom** サーボレディ / **Atom** アラーム
- LED4 (GREEN) : **Ethernet Link** [CN15]
- LED5 (RED) : **Ethernet Col** [CN15]  
**Ethernet** 通信使用時消灯します。
- LED6 (ORANGE) : **Ethernet Speed** [CN15]
- LED7 (RED) : **SRing-LAN** 通信エラー [CN17]
- SRing-LAN** 通信使用時消灯します。
- LED8 (RED) : **IOM** 通信エラー [CN5, 6]  
**IOM** 通信使用時消灯します。
- LED9 (RED) : **SDSS** 通信エラー [CN7]  
**SDSS** 通信使用時消灯します。
- LED10 (RED) : **SRing(AtomR)** 通信エラー [CN16]  
**SRing(AtomR)** 通信使用時消灯します。
- LED12 (GREEN) : 電源 ON 時点灯します。

**・パワー部(下部)**

- LD1 (RED) : 回生発生時点灯します。
- LD2 (RED) : 残電圧確認(消灯するまで触らないで下さい。)
- LD3 (GREEN) : 電源ON時点灯します。

**【ジャンパ・スイッチ設定】**

- JP1 : **Fics** ブート選択  
オープン : 固定
- JP2 : 2pin バッテリバックアップ切り替え  
オープン : バックアップなし  
クローズ : バックアップあり [初期設定]
- JP3 : HOST RS232C/RS422 切り替え [CN1:HOST]  
RS232C 選択 : 1-20, 2-19, 3-18, 4-17, 5-16 クローズ [初期設定]  
RS422 選択 : 6-15, 7-14, 8-13, 9-12, 10-11 クローズ
- JP4 : RT1, RT3 RS232C/RS422 切り替え [CN2:RT1, RT6, PT6]  
RS232C 選択 : 1-8, 2-7 クローズ [初期設定]  
RS422 選択 : 3-6, 4-5 クローズ
- JP5 : RS485 終端  
クローズ : 固定  
**DMC3X V3** のみの使用時も、追加の軸があるときもクローズにしておきます。
- JP6 : **Fics7380 Atom7380** 接続設定  
オープン : 内部接続設定 [初期設定]  
クローズ : 外部接続設定 CN16 に追加の軸を接続。
- JP7 : DI 極性選択 [初期設定 1-2 クローズ] [固定]
- JP8 : DO 極性選択 [初期設定 1-2 クローズ] [固定]

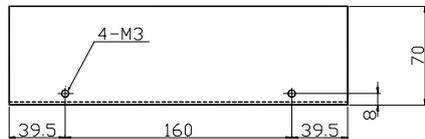
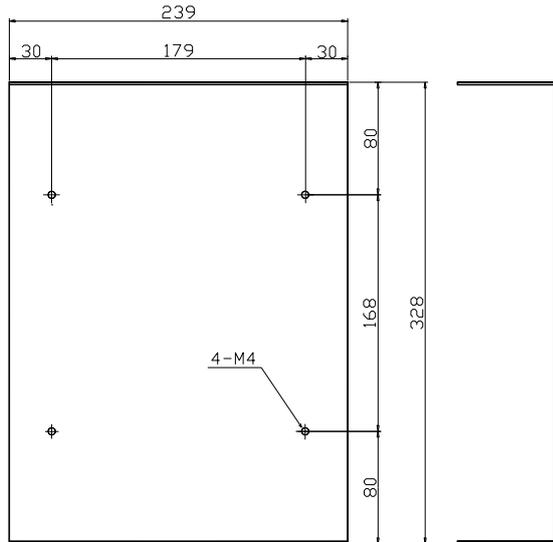
クロス	JP7 選択	JP8 選択	DI/DO 仕様
1-2	+24V	24VGND	シンク (NPN) タイプ
2-3	24VGND	+24V	ソース (PNP) タイプ

JP10, 11, 12, 13 : アナログリファレンス電圧選択  
2-3 クローズ [固定]

SW1 (X), 2 (Y), 3 (Z) : **Atom** 局番設定ロータリスイッチ  
SW1 : 1, SW2 : 2, SW3 : 3 [初期設定]

SW4 (X), 5 (Y), 6 (Z) : **Atom** ブート選択 2Bit  
全て OFF : 固定

【取付図】



取付穴用に使用して下さい。  
 ① 左右側面に4-M3  
 ② 底面に4-M4

【HOST インタフェース】RS232C/RS422 (JP3で切替え)

[CN1] 17JE-13090-02 (D8A) (DDK) 又は相当品

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	NC/422RTS-	-/OUT	6	NC/422CTS+	-/IN
2	RXD/422RD+	IN/IN	7	RTS/422SD-	OUT/OUT
3	TXD/422SD+	OUT/OUT	8	CTS/422RD-	IN/IN
4	NC/422RTS+	-/OUT	9	NC/422CTS-	-/IN
5	GND	-			

【RT1インタフェース】RS232C/RS422 (JP4で切替え)

[CN2] 17JE-13090-02 (D8A) (DDK) 又は相当品

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	NC	-	6	DSR	IN
2	RXD/422RD+	IN/IN	7	422SD-	OUT
3	TXD/422SD+	OUT/OUT	8	422RD-	IN
4	DTR	OUT	9	+5V	OUT
5	GND	-			

※RT6、PT6、TT6、等各種 Terminal を接続することが出来ます。

【Ethernet インタフェース】 [CN15]

システムソフトウェアのダウンロード、ユーザデータのアップ・ダウンロード、ホスト制御等に使用することが出来ます。

【増設ドライバ通信用RS485】

[CN3, 4] H3P-SHF-AA (JST), BHF-001T-0.8SS (JST)

ピン	信号名	IN/OUT
1	485+	IN/OUT
2	485-	IN/OUT
3	485GND	-

【IOM (増設) : 送信】

[CN5] VHR-3N (JST), BVH-21T-P1.1 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT
1	SD+	OUT
2	SD-	OUT
3	GND	-

【IOM (増設) : 受信】

[CN6] VHR-3N (JST), BVH-21T-P1.1 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT
1	RD+	IN
2	RD-	IN
3	GND	-

【Atom -DI 縁絶入カウンタフェース】

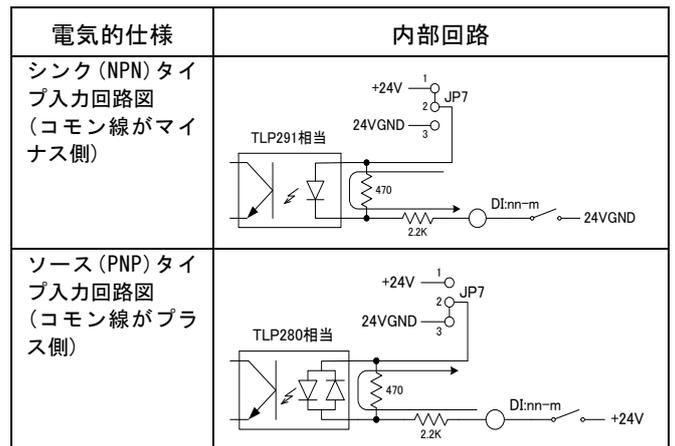
[CN18 : Atom -DI 9DI]

HIF3BA-16D-2.54R (ヒト) 又は相当品

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	+24V	IN	2	X ORG	IN
3	X +OV	IN	4	X -OV	IN
5	24VGND	-	6	+24V	IN
7	Y ORG	IN	8	Y +OV	IN
9	Y -OV	IN	10	24VGND	-
11	+24V	IN	12	Z ORG	IN
13	Z +OV	IN	14	Z -OV	IN
15	24VGND	-	16	NC	-

【絶縁入カウンタフェース回路】

- ・ 入力信号数 5 7 点 (DI:01-0~DI:06-7, Atom-DI X ORG, X +OV, X -OV, Y ORG, Y +OV, Y -OV, Z ORG, Z +OV, Z -OV) 2線式センサ対応
- ・ 入力回路形式 フォトカプラ絶縁型
- ・ 外部供給電源 電圧=最大30V 電流=最大10mA



【特殊 DI ポート】

旧機種との互換モードでは、(【旧機種との互換について】) **Fics-Atoms, Fics-SRing** シリーズの場合、下記のように固定的に使用されます。**Ladder Motion** の場合は、汎用入力としてユーザが自由に利用できます。旧システムとの互換を必要としない場合は、すべて汎用入力として自由に利用できます。

ピン	信号名	内容
3	DI:01-0	非常停止
4	DI:01-1	スタート
5	DI:01-2	ストップ
6	DI:01-3	外部入力による原点復帰
7	DI:01-4	エラーリセット

【絶縁入力インターフェース】

[CN8 : 32DI] HIF3BA-40D-2.54R (1.0t) 又は相当品

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	+24V	IN	2	+24V	IN
3	DI:01-0	IN	4	DI:01-1	IN
5	DI:01-2	IN	6	DI:01-3	IN
7	DI:01-4	IN	8	DI:01-5	IN
9	DI:01-6	IN	10	DI:01-7	IN
11	DI:02-0	IN	12	DI:02-1	IN
13	DI:02-2	IN	14	DI:02-3	IN
15	DI:02-4	IN	16	DI:02-5	IN
17	DI:02-6	IN	18	DI:02-7	IN
19	NC	-	20	NC	-
21	+24V	IN	22	+24V	IN
23	DI:03-0	IN	24	DI:03-1	IN
25	DI:03-2	IN	26	DI:03-3	IN
27	DI:03-4	IN	28	DI:03-5	IN
29	DI:03-6	IN	30	DI:03-7	IN
31	DI:04-0	IN	32	DI:04-1	IN
33	DI:04-2	IN	34	DI:04-3	IN
35	DI:04-4	IN	36	DI:04-5	IN
37	DI:04-6	IN	38	DI:04-7	IN
39	NC	-	40	NC	-

【絶縁入出力インターフェース】

[CN21 : 16DI/16DO] HIF3BA-40D-2.54DR (1.0t) 又は相当品

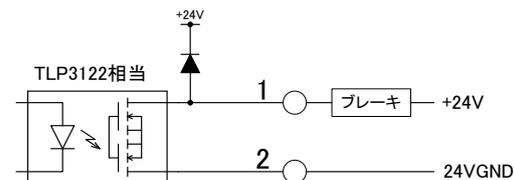
ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	+24V	IN	2	+24V	IN
3	DI:05-0	IN	4	DI:05-1	IN
5	DI:05-2	IN	6	DI:05-3	IN
7	DI:05-4	IN	8	DI:05-5	IN
9	DI:05-6	IN	10	DI:05-7	IN
11	DI:06-0	IN	12	DI:06-1	IN
13	DI:06-2	IN	14	DI:06-3	IN
15	DI:06-4	IN	16	DI:06-5	IN
17	DI:06-6	IN	18	DI:06-7	IN
19	NC	-	20	NC	-
21	NC	-	22	NC	-
23	DO:03-0	OUT	24	DO:03-1	OUT
25	DO:03-2	OUT	26	DO:03-3	OUT
27	DO:03-4	OUT	28	DO:03-5	OUT
29	DO:03-6	OUT	30	DO:03-7	OUT
31	DO:04-0	OUT	32	DO:04-1	OUT
33	DO:04-2	OUT	34	DO:04-3	OUT
35	DO:04-4	OUT	36	DO:04-5	OUT
37	DO:04-6	OUT	38	DO:04-7	OUT
39	24VGND	-	40	24VGND	-

【ブレーキ出力】

[CN22 : X, CN23 : Y, CN24 : Z] XHP-2, BXH-001T-P0.6 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	OUT	OUT	2	24VGND	-

ドライブ電流=最大 1 A



モータブレーキを直接駆動できます。

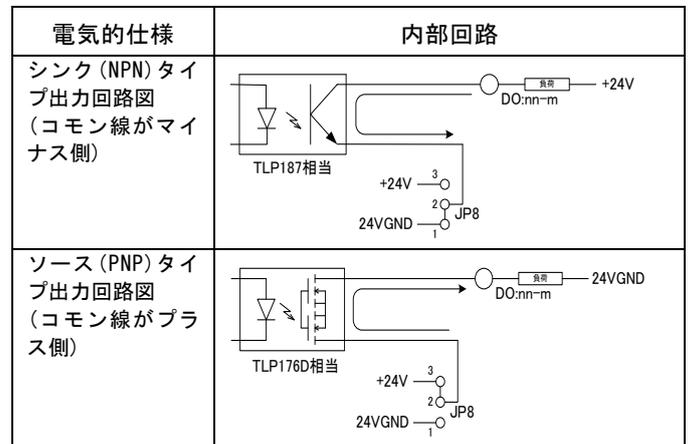
【絶縁出力インターフェース】

[CN9 : 16DO] HIF3BA-20D-2.54R (1.0t) 又は相当品

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	NC	-	2	NC	-
3	DO:01-0	OUT	4	DO:01-1	OUT
5	DO:01-2	OUT	6	DO:01-3	OUT
7	DO:01-4	OUT	8	DO:01-5	OUT
9	DO:01-6	OUT	10	DO:01-7	OUT
11	DO:02-0	OUT	12	DO:02-1	OUT
13	DO:02-2	OUT	14	DO:02-3	OUT
15	DO:02-4	OUT	16	DO:02-5	OUT
17	DO:02-6	OUT	18	DO:02-7	OUT
19	24VGND	-	20	24VGND	-

【絶縁出力インターフェース回路】

- 出力信号数 3 5 点  
(DO:01-0~DO:04-7, ブレーキ出力 3 点)  
ブレーキ出力 3 点は、別回路です。
- 出力回路形式 フォトカプラ絶縁オープンコレクタ
- 外部供給電源 電圧=最大 24 V  
ドライブ電流=最大 80mA (ブレーキ出力以外)  
ドライブ電流=最大 1A (ブレーキ出力)



【特殊 DO ポート】

旧機種との互換モードでは、(【旧機種との互換について】) **Fics-Atoms, Fics-SRing** シリーズの場合、下記の様に固定的に使用されます。**Ladder Motion** の場合は、汎用入力としてユーザが自由に利用できます。

旧システムとの互換を必要としない場合は、すべて汎用入力として自由に利用できます。

ピン	信号名	内容
3	DO:01-0	プログラム運転中
4	DO:01-1	プログラム停止中
5	DO:01-2	原点復帰完了
6	DO:01-3	オーバーラン
7	DO:01-4	アラームオン
8	DO:01-5	システムタスク実行中 (汎用として使用可)

**【エンコーダ用コネクタ】**

[CN10:X, CN11:Y, CN12:Z] 10120-3000VE (住友3M)  
10320-52F0-008 (住友3M)

MINAS

ピン	信号名	Σ II, III 信号名	A Type 信号名	17Bit ABS 信号名	A4 Type 信号名
1	GND	2 GND	14 GND	8 GND	5 GND
2	GND				
3	+5V	1 +5V	13 +5V	7 +5V	4 +5V
4	+5V				
5		3 BAT+		1 BAT+	
6		4 BAT-		2 BAT-	
7	A+		1 A+		
8	A-		2 A-		
9	B+		3 B+		
10	B-		4 B-		
11	Z+ (C+)		5 Z+		
12	Z- (C-)		6 Z-		
13	V+				
14	V-				
15	W+				
16	W-				
17	U+ (RX+)	5 PS+	11 RX+	4 SD+/PS+	2 PS+
18	U- (RX-)	6 PS-	12 RX-	5 SD-/PS-	3 PS-
19	NC				
20	FG	- FG	15 FG	3 FG	6 FG

注: +/-信号をペアとしたツイストペアシールドケーブルで配線して下さい。

注: MINAS 17Bit ABS は A シリーズ (SD) と A4 シリーズ (PS) で信号名のみ異なります。

注: ABS 用バッテリーはケーブル側での処理をお願いします。バッテリー切れ等はエンコーダエラーとして検知されます。

**【ANALOG モニタインタフェース: -10~+10V】**

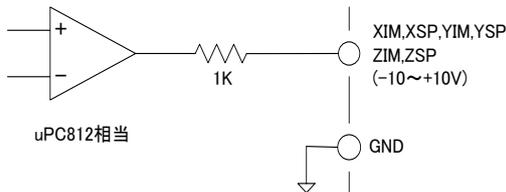
[CN19] XHP-8, BXH-001T-P0.6 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	XIM	OUT	2	XSP	OUT
3	YIM	OUT	4	YSP	OUT
5	ZIM	OUT	6	ZSP	OUT
7	GND	-	8	GND	-

IM:トルクモータ SP:速度モータ

※ANALOG モニタは、X, Y, Z 各軸の *Atom* より出力します。

**【ANALOG モニタインタフェース回路】**



**【ANALOG 入カインタフェース: 0~+5V】**

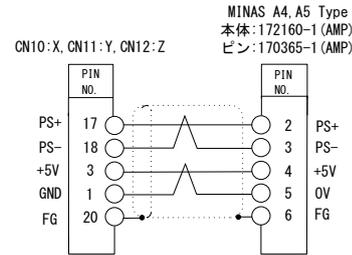
オプションソフトでの対応となります。

[CN20] XHP-6, BXH-001T-P0.6 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	ANALOG-X	IN	2	GND	-
3	+5V	OUT	4	ANALOG-Y	IN
5	GND	-	6	+5V	OUT
7	ANALOG-Z	IN	8	GND	-
9	+5V	OUT			

**【エンコーダ用コネクタ接続についてのお願い】**

[CN10:X, CN11:Y, CN12:Z] パナソニック社製省線型 MINAS A4,A5 (リード線) Type の接続例です。



**【DC24V電源入力用】**

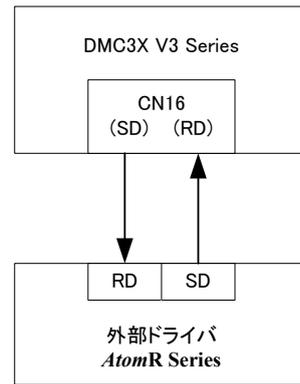
[CN13, 14] VHR-2N, BVH-21T-P1.1 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	+24V	IN	2	24VGND	-

全ての出入カコネクタの+24V, 24VGND と内部で接続されていますので、このコネクタに入力すれば DC24V は外部と接続されます。

**【SRing 通信接続】 外部接続時 (JP6 で切替え)**

4 軸以上 (外部軸有り) の場合は、**JP6** をクローズにして **CN16** に以下の接続図例通りに接続してください。



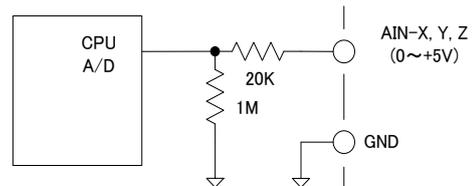
**【Atomデバック用RS232Cインタフェース (TTL)】**

[J4:X, J5:Y, J6:Z] EHR-4, BEH-001T-P0.6 (JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	+5V	OUT	2	RXD	IN
3	TXD	OUT	4	GND	-

※通常、お客様先では使用しないコネクタです。

**【ANALOG 入カインタフェース回路】**



## 【SDSS インタフェース】

[CN7] HIF3BA-10D-2.54C(70μ), HIF3-2226SC(70μ)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	SD+	OUT	2	SD-	OUT
3	GND	-	4	NC	-
5	RD+	IN	6	RD-	IN
7	GND	-	8	NC	-
9	NC	-	10	NC	-

ツイストペアシールドケーブルを使用願います。

## 【SRing(AtomR)インタフェース】 外部接続時 (JP6 で切替え)

[CN16] HIF3BA-10D-2.54C(70μ), HIF3-2226SC(70μ)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	SD+	OUT	2	SD-	OUT
3	GND	-	4	NC	-
5	RD+	IN	6	RD-	IN
7	GND	-	8	NC	-
9	NC	-	10	NC	-

ツイストペアシールドケーブルを使用願います。

## 【SRing-LAN(Fics)インタフェース】

[CN17] HIF3BA-10D-2.54C(70μ), HIF3-2226SC(70μ)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	SD+	OUT	2	SD-	OUT
3	GND	-	4	NC	-
5	RD+	IN	6	RD-	IN
7	GND	-	8	NC	-
9	NC	-	10	NC	-

ツイストペアシールドケーブルを使用願います。

## 【DC 出力インタフェース】

[パワー部 CN1, 2 : DC 出力] VLP-02V, SVF-61T-P2.0(JST)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	DC+	OUT	2	DC-	OUT

入力電源を整流した非安定 DC 出力です。電源分離型 Atom シリズ用主電源として使用できます。

## 【主電源、回生抵抗、モータ用端子台の接続】

端子台圧着端子 : M4

[TB1:4P] 主電源

端子番号	端子名	端子説明
1	R	主電源入力端子 *1
2	S	AC 許容電圧範囲 AC90~253V
3	T	
4	PE	プロテクトアース (必ず接続して下さい)
5	r	制御電源入力端子
6	s	AC 許容電圧範囲 AC90~253V
7	P	回生抵抗接続端子 *2
8	B	回生抵抗を接続します。

\*1 AC100V 及び AC200V 単相でご使用の場合は、R, S 端子に接続してください。

\*2 回生抵抗は、抵抗最小値 15Ω (30Ω を 2 本並列) まで取付可能です。回生の大小に応じてサイズ (Watt) を決定してください。

[TB4:4P] X 軸用パワー (U V W) 接続

端子番号	端子名	端子説明
1	E	フレームアース (電氣的対妨害除去用アース)
2	U	U 相電機子巻線端子
3	V	V 相電機子巻線端子
4	W	W 相電機子巻線端子

[TB3:4P] Y 軸用パワー (U V W) 接続

端子番号	端子名	端子説明
1	E	フレームアース (電氣的対妨害除去用アース)
2	U	U 相電機子巻線端子
3	V	V 相電機子巻線端子
4	W	W 相電機子巻線端子

[TB2:4P] Z 軸用パワー (U V W) 接続

端子番号	端子名	端子説明
1	E	フレームアース (電氣的対妨害除去用アース)
2	U	U 相電機子巻線端子
3	V	V 相電機子巻線端子
4	W	W 相電機子巻線端子

## 【配線用機器の選定】

推奨電線 : HIV (特殊耐熱ビニル電線)

使用モータ	ノースブレイカ (定格電流)	主回路電線断面積 (R, S, T, PE)
100V 系	40A	AWG12 を使用して下さい。
200V 系	30A	AWG14 を使用して下さい

定格電流は、ご使用モータにより変わります。

《漏電ブレイカ》漏れ電流は約 5mA です。漏電ブレイカの感度電流 : 30mA をご使用願います。

## <標準付属品>

CN3, 4, 5, 6, 8, 9, 13, 14, 18, 21, 22, 23, 24 コネクタ、パワー部 CN1 は標準付属品です。  
コネクタは相当品が適用される場合もあります。

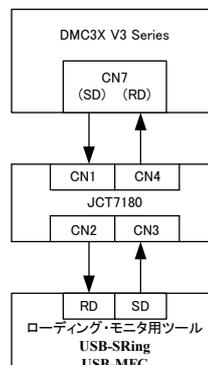
## 【旧機種との互換について】 [CN8:32DI]

[CN8:32DI] の DI:01-5~DI:02-5 は、旧機種の **Fics-Atoms, Fics-SRing** シリーズの場合、以下のシステム固定入力となっています。旧機種としてご使用時は、営業担当にお問い合わせをお願いします。

ピン	信号名	内容
8	DI:01-5	X 軸原点センサ (Atom)
9	DI:01-6	X 軸+0V (Atom)
10	DI:01-7	X 軸-0V (Atom)
11	DI:02-0	Y 軸原点センサ (Atom)
12	DI:02-1	Y 軸+0V (Atom)
13	DI:02-2	Y 軸-0V (Atom)
14	DI:02-3	Z 軸原点センサ (Atom)
15	DI:02-4	Z 軸+0V (Atom)
16	DI:02-5	Z 軸-0V (Atom)

## 【SDSSの接続手順】 [CN7: SDSSインタフェース]

(1) JCT7180を使用した接続図



- (2) AtomのSDSSパラメータを5Miに設定する。
- (3) この設定の後、電源OFF/ONする。
- (4) WinSDSSのパラメータも5Miに設定する。

【外形图】

328

